

青森県私立学校審議会

光星高普通科 定員110人増

2学科を組み入れ

青森県私立学校審議会
(昆正博会長)は10日、青

森市で会合を開き、八戸学
院光星高普通科の収容定員
を110人(3学級)増や
すなどの学則変更について
認可を適当と判断、県に答
申することを決めた。同校

は来年4月1日から、ビジ
ネスと工業技術の2学科の
募集を停止し、普通科に組
み込んで入学者を募集す
る。学校全体の収容定員は
10学級390人と増減がな
い。

同校は現在、普通科4学
級(定員160人)、ビジ
ネス科1学級(30人)、工
業技術科2学級(80人)、
保育福祉科3学級(120
人)を設置。学科改編後は

普通科7学級(270人)、
保育福祉科3学級(120
人)の2学科となる。

ビジネス科については全
国的に普通科志向となつて
いる現状などを踏まえ、普
通科進学コースに切り替え
て情報・ビジネス系のカリ
キュラムを再編成する。

工業技術科は志願者数の
減少や設備の老朽化などを
考慮。募集停止後は、普通
科総合学習コースに工業系

の科目を選択できる学級を
設ける。同コースは硬式野
球部の生徒だけを対象にし
ていたが、変更後は他の生
徒も選択できる。

同日の審議会では、十和
田カトリック幼稚園の収容
定員を減らすための園則変
更認可も適当と判断。来年
4月1日からの収容定員
は、8学級220人から4
学級105人になる。

(稲村安利)